

仕様

無線規格	特定小電力無線 ARIB STD-T99準拠 (免許不要)	複数犬対応	最大15頭
周波数	142.94~142.98MHz (5ch)、1W出力	温度・湿度範囲	【動作時】-10℃~+50℃ 【保存時】-20℃~+60℃ 【充電時】0℃~+40℃ 相対湿度 20~90%以下、但し結露無きこと
伝達情報	猟犬の位置、音声	電源	リチウムイオン2次電池(充電方式)
表示方法	地図表示、方位表示		
地図	日本全国版		

狩猟者端末		猟犬端末	
画面サイズ	2.7インチ、240×320 pixel		
位置の更新周期	5秒		
外形寸法	W67mm×D31.5mm×H140mm (突起部含まず)		
質量	270g (本体のみ)		
防水構造	IPX5		
インターフェース	Micro-USBコネクタ (充電、PC接続用)		
付属品	本体、充電器、標準アンテナ、高性能アンテナ、USBケーブル、ストラップ、取扱説明書		
連続使用時間 ^{※2}	音声あり 【スリープ有 ^{※3} 】約6時間 【スリープ無】約5時間 音声なし 【スリープ有 ^{※3} 】約8.5時間 【スリープ無】約6時間		
		約3時間 (位置はさらに3時間使用可能 [計6時間]) 約27時間 【省電力モード ^{※4} 】約72時間	

※1: 音声通信時を除く

※2: (狩猟者端末) 25℃、猟犬3頭・バックライト1、軌跡非表示、地図操作なし、中継機能オフの場合
(猟犬端末) 25℃、5秒更新にて6時間使用後に省電力モードに移行する場合

※3: スリープ時間が3時間を想定

※4: 2時間以上通信できない場合、更新時間を自動で300秒に変更するモード (通信再開で元の更新時間に戻る)

よくあるご質問

▶ 狩猟者端末 1台で何頭の猟犬まで使えますか?

最大15頭までを一つの周波数で使えます。

▶ 同じ周波数の設定で別グループが近づくとどうなりますか?

別グループの猟犬が表示されることはありませんが、電波の競合により更新頻度が低下します。

▶ 猟犬の音声はアマチュア無線機でも聞けますか?

周波数の合うアマチュア無線機であれば、狩猟者端末で設定中の猟犬端末の音声を聞くことができます。

▶ 他の技適メーカーと同時に使用できますか?

異なる周波数であれば使用できますが、通信やGPSの測位に影響する場合がありますため原則使用しないでください。アマチュア無線機と近接して使用した場合も、影響を受ける場合があります。

▶ バッテリーは交換できますか?

有償修理として交換対応できます。お買い求めの代理店にお問い合わせください。

▶ 補助金の対象製品ですか?

各市町村によって補助の内容が異なりますので、近隣の役所にお訊ねください。

本製品を動物の検知以外(人間の検知等)に使用した場合、電波法違反になる場合があります。

安全に関するご注意
●ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

★ご購入の前に
●仕様および外観は機器改良のため予告なく変更することがあります。
●印刷物と製品とでは多少色合いが異なる場合があります。あらかじめご了承下さい。
●このカタログの内容詳細については販売店または当社におたずね下さい。

●お問い合わせは

古野電気株式会社

製造販売業者

古野電気株式会社 システム機器事業部

662-0934 兵庫県西宮市西宮浜2丁目20番

www.furuno.com

カタログNo. VT-30b
4-1507-15SK

FURUNO

免許・登録不要!

電波法適合のGPSマーカー

通信距離が拡大! 地図も詳細に!

ドッグ ナビ Dog NaviTM

狩猟者端末
型式 HT-01

猟犬端末
型式 DG-01



▶ 国内電波法適合のGPSマーカー

▶ 免許・登録不要で安心して使用可能 (技適マーク付[※])

▶ 猟犬の位置情報 (GPS) と鳴き声 (音声) がわかる一体型

▶ 中継機能の搭載で、使用人数が増えるほど通信範囲が拡大

▶ 5mまでの拡大表示や、鳥獣保護区に対応した地図搭載

※電波法令で定めている技術基準に適合している無線機であることを証明するマーク



www.furuno.com

安心の日本製！機能がさらに向上して新しくなった Dog Navi™ 登場！

ドッグ ナビ

Point 1 》通信性能の向上

狩猟者端末の中継機能

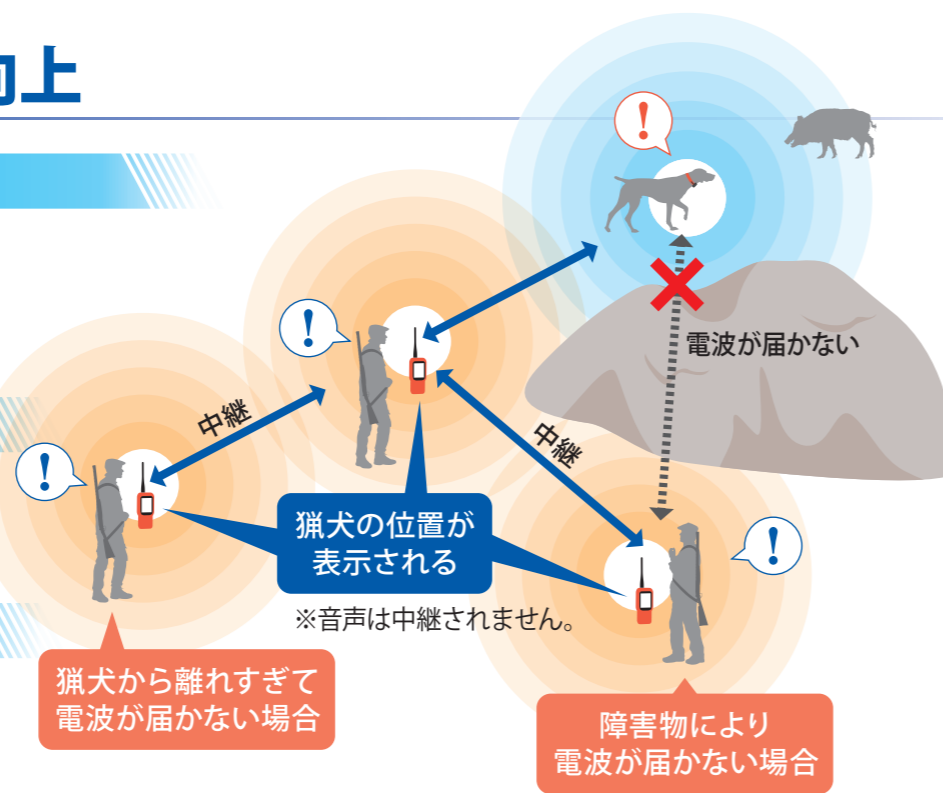
電波が複数の狩猟者端末を中継し、より遠くの猟犬の位置を取得できます。
使用人数が増えるほど通信範囲が拡大します。

探索モード

ノイズを抑えて微弱電波をキャッチします。
モード切り替えはボタンひとつです。

高性能アンテナを標準装備

従来比約1.5倍の通信距離を実現しました。



表示画面も詳しく見やすくなりました



最大5mまで拡大できます。

獲物捕獲場所・出発地点にマークをつけられます。

自身・猟犬の軌跡を表示できます。

鳥獣保護区を表示できます。
※2014年時点

押しやすいボタン設計です。

猟犬端末の電波状態をアイコンで表示します。

- 電波を受信できている。
- 電波を受信できていない。(20秒以上、80秒未満)
- 電波を受信できていない。(80秒以上)

Point 2 》狩猟用の詳細地図を搭載

2万5千分の1の詳細地図に対応



10m間隔の等高線表示が可能。
山中の林道・小道などの情報の他、送電線・電波塔・せき・がけ・三角点の詳細情報まで表示できます。

最大5mまでの拡大表示が可能

5、10、20、50、100、200、500m・・・50kmの、21段階の細かな設定が可能。
猟犬との相対関係が一目瞭然です。

全国の鳥獣保護区をカバー(2014年時点)

鳥獣保護区が入り組んだ地域に最適です。



自身から猟犬の方向・距離を確認できます。

リストから音声の聞きたい猟犬を選択できます。

猟犬端末の電波・GPS・電池の状態がわかります。

※画面は原寸サイズです。

》このように方にオススメ

海外製のドッグマーカーをご使用の方

国内電波法に適合していない海外製のドッグマーカーを国内で使用した場合に、不法開設や重要無線通信妨害で懲役や罰金に加え、行政処分で猟銃所持許可が取り消されることがあります。ドッグナビは国内電波法に適合していますので安心してご使用いただけます。

音声マーカーのみをご使用の方

ドッグナビは、鳴き声の確認だけでなく、地図上で猟犬の位置も把握できます。位置と音声の一体型のため、猟犬の負担も軽減できます。

グループで猟をされる方

(鳥獣被害対策実施隊や、認定鳥獣捕獲等事業者など)

複数の端末で猟犬の位置情報と鳴き声を共有することで、連携した狩猟が可能です。また、狩猟者端末の中継機能を利用することで使用人数が増えるほど通信範囲が拡大します。猟犬の位置がより把握しやすくなり、狩猟を終えた際に回収する猟犬を早く発見できます。

》その他の機能

猟犬情報の簡単共有

複数人での狩猟者端末を持ち寄る場合、1台の狩猟者端末に猟犬端末を登録すれば、他の狩猟者端末には4ケタのパスワードを入力するだけで猟犬情報を共有できます。

マーク

計200ポイントにマークが打て、マーク地点の検索表示もできます。マークは複数のアイコンから選択できます。

軌跡

- 狩猟者端末：最大24時間表示
 - 猟犬端末：最大12時間表示
- 過去の軌跡を地図に呼び出して表示できます。

猟犬が迷ったら自動で節電モード

一定時間、通信しない場合は、自動で位置情報の発信頻度を低下させます。通信が再開した場合は自動で発信頻度が戻ります。

防水性

屋外使用でも安心の防水仕様です。

- 狩猟者端末：IPX5
- 猟犬端末：IPX5/7

PCとの連動

狩猟者端末をUSBで接続し、過去の軌跡・マークをパソコンへ出力できます。出力データはカシミール3DやGoogle Earth(グーグルアース)で表示し確認できます。USB接続では充電もできます。